



題字 井口 文章
再刊 第251号
印刷・発行
錦城高等学校新聞委員会
編集室 2017

みんなでつくる
錦城高校新聞

合唱祭特別号
合唱祭、歌った人も
裏方で頑張った人も
お疲れ様でした!

心を一つに会場巻き込み

第15回合唱祭開催

1月18日(木)第15回合唱祭がルネこだいらで開催された。学級閉鎖が相次いだ昨年度とは異なり、今年度は全クラスが練習の成果を見せることができた。今回は曲紹介の仕方が変わるなど、より盛り上がる合唱祭となった。(編集部共同取材)



美女と野獣メドレーを歌った2E。最後の見せ場でピシッと揃える

今年度の合唱祭は例年以上に「発表の際にも、曲の一部分の盛り上がり、どのクラスも伴奏を弾く新しい試みが行われ、結果、まさしく「祭」と呼べるレベルの高かった。結果、練習時間が短かったため、ト関係なく歌ったが、男女の歌声が調和した合唱を響かせる。合唱祭の始まりを飾るのにふさわしい合唱だった。

1年生の部
良い歌を聴かせるといって信溢れる曲紹介をして、「ハナミズキ」を歌った1年C組が金賞に輝いた。アカペラやソロで歌う部分を増やすというアレンジが加わった合唱を披露。曲全体を通して迫力のある歌声が観客を圧倒する。伴奏が終わるとすぐに、会場からは惜しみない拍手が送られた。

2年生の部
金賞を受賞した2Bが歌った曲は「ヒカリ」。最初には「原爆投下直後の絶望から、自然を再び平和のヒカリを求めよう」という情景を全員で思い浮かべながら歌います」と曲紹介



序盤のアカペラで一気に観客を引きつける

受賞クラス一覧

金賞	1C ハナミズキ	2B ヒカリ
銀賞	1G あなたへ	2F 友～旅立ちの時～
銅賞	1F 青いベンチ	2A Les Misérables medley
パフォーマンス賞	2E 美女と野獣メドレー	
最優秀指揮者賞	玉野井太志くん(1C)	鍋谷美憂さん(2E)
	岩崎大和くん(2F)	渡辺佳穂さん(2G)
最優秀伴奏者賞	渡部元翔くん(1K)	深澤友貴さん(2E)
	野村愛未さん(2G)	

合唱祭を支えた人たち

今年度の合唱祭では、司会と結果発表の仕方が昨年度と変わった。そのことについて関わった人たちに話を聞いた。



「リーゼント」のネタで生徒を湧かせる

今年度は、発表前の曲紹介を各クラスの代表者が担当することになった。司会係チーフの新井康平くん(2E)は、今年度のテーマが「LIVE」感で盛り上がる合唱祭だったため、盛り上げるという点では成功だったと思います」と振り返る。しかし、本番は制限時間をオーバーしてしまうクラスが多く、来年度は工夫してこの形式を続けていってほしいと考えているそう。



「何よりも楽しんでくれて良かったです」と新井くん

中根さんは「HR委員だったので曲紹介を頼まれて最初は嫌だったけど、どうにかなったので良かったです」と振り返る。本番はクラスの男子も舞台上で「リーゼント」のネタをしていて、クラスの人が

全クラスの合唱発表が全て終わると、サプライズで先生方の合唱が行われた。歌った曲は「キン肉マン」の「Yes!!」。合唱祭前日にお昼の放送で流れた歌だ。衣装はキン肉マンのコスチュームの赤色を意識し、黒いストッキングは赤ネクタイ、女性は赤色トップスで統一されていた。



「全員が楽しめるものになっ」と福室さん

合唱祭実行委員長の福室友希さん(2E)は、今回の合唱祭を「どのクラスもそれぞれ個性が出ていて、全員が楽しめたものになったのではないのでしょうか」と振り返る。全体合唱に関しても、練習の時も声が出ていたので良い声が出しになったのでは、と微笑む。

会場を賑わせた今回の結果発表。曲の一部分の伴奏を弾くことは今年度からの初の試み。

雪や来々来々 積雪は勘弁



1月22日、記録的な降雪で錦城も一面の雪景色に包まれた。銀世界の中、雪かきをする運動部、かまくらや雪だるまを作って楽しむ生徒たちが見られた。



授業では見られない先生方の表情が光る

ピアノは北條先生、指揮は納富先生が担当した。先生方が壇上に立つと生徒からは盛大な歓声が響き渡り、少し恥ずかしそうな様子。後半のサビでは納富先生が指揮そっちらのけで踊り、生徒を沸かせた。先生1人1人の個性が光る合唱は大歓声で幕を閉じた。

【嵐王】川柳 & 写真募集!

修学旅行中の写真と川柳を募集します。川柳は、どんな紙でもいいのでペンネームと性別写を書いて「職員室前大会報告ボックス」又は「7階生徒会室前」に提出してください。写真は、データでも現像したものでもかまいません。データであれば、直接生徒会室に持って来て下さい。

川柳の例：
一人こけ 二人目こけて 次は僕 (2014年度)



結果発表の際に実行委員が曲の一部を演奏した

立役者に聞く、合唱祭を振り返って

今年の合唱祭で、金賞・銀賞・銅賞・パフォーマンス賞を取ったクラスの代表者に感想や練習中の様子を聞いた。また最優秀指揮者賞と最優秀伴奏者賞を取った計7人にも感想などを聞いた。
(編集室共同取材)

銅賞 2A

「青いベンチ」を歌い、1年の部銅賞を受賞した1年F組の執行委員の浅野景紀さん、中島紗良さん、村上陽南さんに話を聞いた。
F組は3位以内入賞を目指して、アカペラを中心に音合わせをしながら練習を進めてきた。並び方は男女の歌のバランスをよくするために女子が前、男子が後ろというように工夫したという。本番3日前まで、クラスメイト



銅賞 1F

「朝練や昼練に積極的に参加してくれなかったため苦労したそう。それでも当日はソロがよく、歌も完璧だったと大絶賛。「合唱祭、みんな本当にお疲れ様でした」と3人は笑顔でクラスメイトにメッセージを送った。



2B

女子のアドバイスのおかげで良い雰囲気練習が進んだことに「私も気付かなかったことをアドバイスしてくれた



金賞

「ヒカリ」で2年の部金賞を取った2年B組の上平風季さん、杉本和さん、和田花さんに感想を聞いた。
金賞を取ったときに「嬉しかった！最高！」と3人も声をそろえる。「2Bはいつも怒られてばかりで球大でも初

銀賞 2F

「友へ旅立ちの時」を歌い、2年の部銀賞を獲得した2年F組。実行委員の森脇杏樹さん、大當萌未さんは嬉しかったと声を揃えるも、金賞を狙っていたから悔しい気持ちもあると話す。練習では円になってお互いの表情を見ながら歌ったり、クラスを半分に分けて合唱を聞き合ったり工夫したという。



発表の順番が最後だったことについて、運が良かったと2人。最後に感動を与えられたら、と思ったそう。

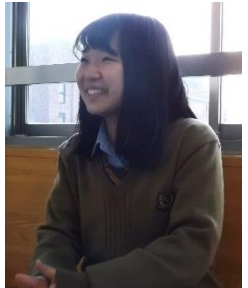
玉野井太志くん(1C)

1年生の最優秀指揮者賞に選ばれた玉野井太志くん(1C)。中学で指揮をした経験があるわけではないので、名前を呼ばれたときには「え？俺が？」と驚いたという。家で練習するときは楽譜がないので動画を見たり、曲をイメージしながら指揮をしたりするなど自分のできる範囲のこと



渡辺佳穂さん(2G)

「練習も本番もとにかく楽しかった」と話すのは、最優秀指揮者賞に選ばれた渡辺佳穂さん(2G)。「ジブリメドレー」が明るく曲ということ、皆が楽しくなるように努めたという。初めての指揮だったため、自分が受賞したときは驚いたそう。「となりのトトロ」のメイになりきることは当初抵抗があったが、クラスのノリの良さで本番は緊張せず楽しめたそう。賞を取れたのは皆がパフォーマンスをこたわって、あの曲だったからこそ。皆のおかげです」と感謝の気持ちを述べた。



岩崎大和くん(2F)

最優秀指揮者賞に選ばれた岩崎大和くん(2F)は、受賞した感想を「素直に嬉しかった」と話す。練習では指揮をこちんまりと振っていたが、本番で1Cの玉野井くんの指揮を見て「凄いい子がいるな」と思

鍋谷美憂さん(2E)

最優秀指揮者賞の鍋谷美憂さん(2E)は今回の指揮について皆にアドバイスをたくさんもらったそう。「皆で作った指揮」と語った。所属している吹奏楽部で指揮者の経験があるが、合唱の指揮は経験したことがないという。吹奏楽では伴奏やメロディーに合わせるので指揮がぶれないが、合唱は歌と伴奏でリズムがずれるのでそれを意識すること



大変だったそう。クラス

各クラスの合唱を支えた立役者たち

↑ 最優秀指揮者賞 最優秀伴奏者賞 ↓

渡部元翔くん(1K)

学時代に「明日へ」を合唱したことが立役者になった。本番で自分のテンポと語る。伴奏を宣言したとき、指揮者とアイコンタクトをとったそう。



深澤友貴さん(2E)

最優秀伴奏者賞に選ばれた深澤友貴さん(2E)は「受賞できたと思っ



野村愛未さん(2G)

最優秀伴奏者賞を取った野村愛未さん(2G)は、練習について合



パフォーマンス賞 2E

2年E組は「美女と野獣メドレー」をミュージカル仕立てにし、見事パフォーマンス賞を獲得した。実行委員の森間瑛介くんは「他クラスの発



最初うちは朝練に全然人が集まらず不安を感じていたそうだが、合唱祭が近づくにつれ団結していき、一体感が生まれたことに成長を感じたという。小道具や衣装、開奏の振り付けを揃えることにこだわり、きれいな合唱になるようにも頑張ったことが形になったと嬉しそうに話す。「ボンジュール！」の掛け声などは観客も見ているので盛り上げたいくらいです！」と感謝を

